

## 題材の目標

- (1) 文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解することができる。
- (2) 文字の意味やイメージを基に、主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練ることができる。文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

【準備等】 ケント紙、タブレット端末、レタリング字典、筆記用具、絵の具

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 参考作品を鑑賞し、主題を決める。</p> <p>★文字のデザインの工夫を考え、主題を決めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の「言葉のイメージを形にしてみよう」を鑑賞し、それぞれの書体から受けるイメージやその書体が使用される場面を考える。</li> <li>○教科書の絵文字を鑑賞し、絵文字がどのようなつくりになっているかを確認する。</li> </ul> <p>○絵文字に使用する漢字を選び、マインドマップを利用してその漢字の意味やイメージを広げる。</p> <p>○マインドマップで浮かんだ漢字の意味やイメージを基にアイデアスケッチを行う。</p> <p>2～6 主題を基に下描き・彩色を行う。</p> <p>★形や色彩に着目し、伝達するイメージを捉え、絵の具などを工夫して彩色をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本制作のケント紙に下描き、もしくは下絵の転写をし、ポスターカラーなどで彩色する。</li> </ul> <p>7 鑑賞会を行う。</p> <p>★絵文字の意味やイメージを伝えるために、作者が工夫したところを見つけよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お互いの作品を鑑賞し、絵文字がどのようなつくりになっているかや、どんな工夫がされているかについて話し合い、見方を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の2次元コードを読み込ませ、文字にどんな意味が込められているのかを考えさせる。</li> <li>・「造形的な視点」を確認させる。</li> <li>・絵文字には点画の形を文字の意味やイメージに合ったイラストに置き換えたもの、部首を文字の意味やイメージに合ったイラストに置き換えたもの、文字の意味やイメージを背景で表したものなどがあることを気付かせる、またこれらを組み合わせても絵文字ができることを知らせる。</li> <li>【評】文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、わかりやすさと形や色彩などの工夫を考えながら、鑑賞する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・浮かんだ言葉をイラストに置き換える際に様々な視点から見た映像を思い起こさせる。</li> <li>【評】意味や美しさなどを考えて、文字をデザインすることに関心をもち、意欲的に取り組む活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>【評】文字の意味やイメージを基に、分かりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練る活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・彩色が美しくできるように彩色の順番にも気を付けながら作業を進めさせる。</li> <li>【評】文字や文字が意味するものの形や色彩に着目し、伝達するイメージを捉え、絵の具などを工夫して見通しをもって表す活動を通して「知識・技能」を評価する。</li> <li>・級友が選んだ文字のどのような意味やイメージを絵文字で伝えようとしていたのか、またどのようなつくりになっているのかを考えな</li> </ul>

がら鑑賞させる。

【評】文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、わかりやすさと形や色彩などの工夫を考えながら鑑賞する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

文字は形（書体）によって人に与える印象が大きく変わってくる。また、文字のもつ意味やイメージを踏まえて文字に絵を加えることで、文字の意味やイメージがより鮮明になってくる。本題材は文字の形（書体）による印象の違いを捉えさせることに加え、文字の意味やイメージを踏まえて、文字の一部を絵に変えたり、文字を絵で構成したりすることで文字の意味やイメージを楽しく伝えるおもしろさを実感できるよう指導したい。